

三鷹市美術ギャラリー開館10周年記念展 6月25日(水)~8月3日(日) 『再検証・高松次郎絵画作品~アトリエより~』

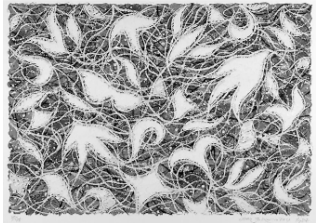


親子60組 240人をご招待! 応募方法は8面

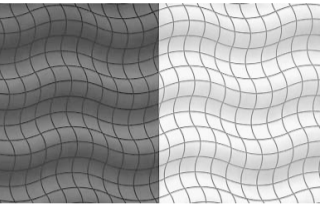
上條恒彦コンサート 三鷹の森ジブリ美術館

1960年代の読売アンデパンダン展や芸術集団ハイレッド・センターにおいて、既成の表現形式に捉われない作品やパフォーマンスで注目を集めた高松次郎(1936-1998)は、だまし絵的な画面を通して視覚と存在の問題を問う「影」シリーズで一躍時の人となり、60~70年代には「反芸術」のヒーロー的存在でした。高松は亡くなるまでの約30年間、三鷹のアトリエで制作活動を行っていましたが、特に80年代以降は、画家としての側面が前面に出され、線、面と色彩が溢れる「形」シリーズを展開します。没後残されたドローイングやデッサンからは、高松が晩年、発病のちもこのシリーズの構想を練り続け、新たな展開を予感させることに到達したことが、その尽きるこのなかの制作意欲がみてとれます。また、デビュー前に描いたドローイングのモチーフが、晩年のデッサンに再び登場してくる興味深い事実もわかります。同展では、アトリエに残された作品の中から、最初期や最晩年の未発表作品も多数出品し、こ

れまで、60~70年代の突出した活動の陰に隠れ、展覧会でとりあげられる機会が多くなかった「画家」としての高松の活動にスポットをあて、その画業を再検証します。
◆主催 (財)三鷹市芸術文化振興財団・三鷹市美術ギャラリー
◆会期 6月25日(水)~8月3日(日)
◆休館日 月曜日(7月21日(祝)は開館)・7月22日(火)
◆開館時間 午前10時~午後8時(入館は7時30分まで)
◆会場 三鷹市美術ギャラリー(三鷹駅南口コラル5階)
◆観覧料 一般500円、学生(中・高・大)300円、65歳以上・小学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料
⇒三鷹市美術ギャラリー ☎79-0033



「水仙月の四日」シルクスクリーン 43.0x62.0cm 1984年(三鷹市蔵)



「波1、2」アクリル 各81.0x65.0cm 1968年(三鷹市蔵)

※この記事を読み替えて展覧会にお持ちください。2人まで、一般入場料500円を400円に割引します。



この授業は、同校の谷田貝安孝教諭が以前、福生市の中学校に勤務していたときに知り合った横

米軍横田基地(福生市)内のミドルスクールを訪れ、アメリカ人生徒と一緒に「世界の友達へ」のメッセージを込めて、アートTシャツを作る

五中生がアメリカ人中学生と友好のTシャツ作り

第五中学校の1年生18人が6月5日、米軍横田基地(福生市)内のミドルスクールを訪れ、アメリカ人生徒と一緒に「世界の友達へ」のメッセージを込めて、アートTシャツを作る

「愛」などを身振り手振りで説明し、どちらかの言葉に決定したら、アメリカの生徒は漢字、五中生は英語で、それぞれ筆と墨で書きます。2人の文字を組み合わせ、背景色を付けてスクリーン

印刷でプリントして出来上がり。生徒たちはお互いはじめは緊張していたものの、作業を終えるころにはすっかり意気投合し、おそろいのTシャツをさっそく着たり、連絡先を交換する光景がそここ

こにみられました。授業を終えた五中生は、日米の生活環境や食文化、感情表現の違いなどへの新鮮な驚きと同時に、「伝えたい気持ちがあれば、言葉が上手なくても伝わる」ことを発見したようです。さらに一歩進めて、「言葉での会話が困難な障害をもつ人などのコミュニケーションについて考えた」という感想なども寄せられました。

同年代の外国人との共同作業を通じた貴重な体験。五中では今後も、保護者の方々と交えて横田ミドルスクールとの交流を続けていきたいということです。

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

6月9日、中原小学校5年3組の給食の時間。みんなが食べている干切りの野菜とベーコンの「コンソメ・シユリアン」は、給食ではおなじみのスープですが、この日はひと味もふた味も違います。新川二丁目の須藤秀司さんの畑で朝採れたばかりのキャベツが入っているのです。市では小・中学校の給食で、これまで

も、小売店を通して三鷹産の野菜を使用してきました。が、昨年6月からJA東京からJA東地区青壮年部のむさし三鷹地区青壮年部の協力で、一部の学校で農家の野菜を始めた。

今の時期、市内の農家では、ナス、キュウリ、トマト、トウモロコシ、キャベツなどの季節を迎えています。採れたての野菜は切ると水気が飛び散るほど新鮮でみずみずしく、うま味や栄養をたっぷり含んでいます。作る人の顔が見えることで安全も確認できます。こんな野菜を子どもたちにたくさん食べてもらおうことは、子どもを育てる大人たちと生産者の共通の願いです。この日、中原小に今年初めての夏野菜を届けた須藤さんは、朝会で子どもたちに自己紹介し、「いつも心をこめて野菜を作っています。給食、残さず食べてください」と笑顔であいさつしました。

中原小ではこの週、「やさしいピリリづけ」「スティックサラダ」のキュウリも須藤さんから届けてもらいました。同校の給食では、これからはしばらくの間は夏野菜、その後12月ごろまでネギ、ニンジン、大根などが食べられます。

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

野菜の直接納品を受けている学校では、栄養士が給食たよりの掲示板などで市内産野菜と生産者の方の紹介をしたり、中学校では畑での体験学習を通して、生徒と生産者の交流を始めた学校もあります。市内産野菜との出会いは、子どもたちが食べ物と農業のつながりや季節感、地域農業や食文化を理解するきっかけにもなっています。今年7月からは協力農家も5軒に増えて、実施校は13校になります。

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

「旬の野菜の本当のおいしさ、三鷹にもまだたくさんある」

チケットインフォメーション 三鷹市芸術文化振興財団 (三鷹市芸術文化センター内) ☎47-5122 http://mitaka.jp/ チケットのお求め方法 ●電話予約 芸術文化センター ☎47-5122 ●窓口販売 芸術文化センター/三鷹市美術ギャラリー/三鷹市公会堂 ※発売日初日は電話予約(午前10時~午後7時)のみで、窓口販売はありません。 ※学生券の方は当日学生証を提示します。 ●販売時間・休館日 10:00~19:00 月曜日休館。 ●プレイガイド チケットぴあ ☎0570-02-9999 ※「太宰を聴く」は扱っていません。 ●友の会MARCL(マークル) 芸術文化振興財団主催事業のチケットに関して①優先予約、②割引

芸術文化センター星のホール ●にんじんボン「どうだすごいだろう」 (1公演2枚まで)、③無料郵送(口座振替ご利用の場合)や芸術文化センター内レストランの割引などの特典があります。年会費2,000円。申込即日優先予約もできます。お気軽に芸術文化センターへ。 ★印の公演には託児サービス(1歳半~未就学児、10人まで、500円)があります。 6月 19(木) 20(金) 21(土) 22(日) 14:00 ● ● ● ● 18:30 ● ● ● ● 19:30 ● ● ● ● 全席指定 前売 会員=2,200 一般=2,500 当日 会員=2,500 一般=2,800 作:村上マリコ 演出:宮本勝行 ある地方都市の川の土手に東京の若者たちがビデオ映画を撮りに来た。地元の人々を巻き込んで、てんやわんやの怒濤の1カ月ロケが始まり...。若手劇団にんじんボンの実

★第4回「太宰を聴く」~太宰治朗読会 チケット発売日 友の会/6月24日(水) 一般/6月27日(金) 7月11日(金)19:00開演 全席指定 会員=1,350 一般=1,500 学生=1,000 出演/細川俊之(写真) 作品/親友交歓(昭和21年) ヴィヨンの妻(昭和22年) ※いずれも抜粋 今でも世代を越えて読み継がれている太宰治は、昭和14年から、戦時中の疎開時代を除き、昭和23年にこの世を去るまで三鷹の地で暮らしました。太宰の眠る禅林寺は芸術文化センターのすぐそばにあり、毎年6月19日の「桜桃忌」には多くの太宰ファンが訪れています。毎年、桜桃忌の季節に合わ

芸術文化センター風のホール ★ウィークエンド・クラシック サロン「音の散歩道」vol.1 中野振一郎&コレギウム・ムジクム・テレマンによる 「その時作曲家がすり替わった」 7月26日(日)14:00開演 全席指定 会員=2,000 一般=2,500 学生=1,300 出演/中野振一郎(チェンバロ) 中村朋子(ソプラノ) コレギウム・ムジクム・テレマン(古楽器合奏) 池田卓夫(ご案内・日本経済新聞社編集委員) 曲目/J.S.バッハ:ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ W.A.モーツァルト:チェンバロ協奏曲ほか 偽作、誤伝...現代の我々にとっては結構意外なパロッド音楽を大解剖します。注目のチェンバロ奏者、中野振一郎と彼が率いる古楽器アンサンブルの演奏と歌、軽妙洒落なトークで繰り広げられる、目から鱗の物語。

★声のオーケストラ「シャンティクリア」 チケット発売日 友の会/6月26日(水) 一般/7月3日(木) 11月9日(日)15:00開演 全席指定 会員=S=4,500 A=3,600 一般=S=5,000 A=4,000 学生=2,500 曲目/ジョスカン・デ・プレ:主よ、汝に寄り頼む シューマン:6つの歌op.33 「ノスタルジー」日本の歌から(信長貴富編):さくら、江戸の子守唄、ずいずいずっころばし フォスター(ピュアリング編):金髪のジェニー ほか シャンティクリアは男性12名によるアメリカのア・カペラのグループです。澄んだ声色と豊かなハーモニー、驚異的な音域の広さは世界各地で絶賛されており、またそのレパートリーの広さは、クラシックから世界の民謡、ジャズ、ポップスと多岐に渡り、飽きさせることのないステージングで極上のエンターテインメントを魅せてくれます。ア・カペラの魅力満載のステージに、乞うご期待!